



お元気ですか
志村 たかよし です

第557号 2011年9月11日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

災害時・緊急時のFMラジオ活用 補正予算に

本会議での提案が実現しました

9月15日から10月17日まで、第3回定例会が開催されます。

今回提案された補正予算案には「コミュニティFMを活用した緊急情報の提供」の予算2289万4千円が計上されています。

多くの方から「防災無線が聞きとりにくい」という声が寄せられるとともに「東日本大震災ではラジオが役に立った」ということをうけ、私は6月の本会議で「災害

時におけるFMラジオの活用」を提案しました。

災害時に「中央エフエム」を活用して緊急情報を提供

今回、FM放送の番組中でも緊急に割り込みができる装置を整備して、災害が起きたときに「中央エフエム」から防災無線情報や全国瞬時警報システム（J-ALERT）の緊急情報などを発信し、迅速な避難行動ができるようになります。

「緊急告知ラジオ」購入費助成

また、非常時に自動で電源が入り、緊急情報が受信できる「緊急告知ラジオ」の購入費の一部を助成します。

このラジオは1万円程度ですが、

9割を区が助成しますので、千円で購入（1世帯につき1台）できることとなります。

現在、「中央エフエム」で本会議の生放送をしています。区民に役に立つ「コミュニティラジオ」としての役割が果たせるよう、さらに改善を求めています。

区議会第3回定例会の主な日程

- ★会期 9月15日～10月17日
- ★一般質問（予定）
 - 9月16日（公明党、みんなの党、日本共産党）
 - 20日（民主党区民クラブ、自民党）
- ★決算特別委員会 9月29日～10月17日

9-4 中央区総合防災訓練

9月4日、月島地域を中心とした「中央区総合防災訓練」が行われました。

今回の防災訓練は、各町会・自治会から学校に移動し、学校倉庫に備蓄してある毛布やゴザなどを使った「避難所」の開設やマンホールトイレを体験するなど、3・11大震災を反映した実践的なものになっていました。

また、メイン会場となった晴海トリトンスクエアでは、倒壊家屋や車両からの救助救出訓練や医療救護訓練などが行われました。



毛布の取り出し方の説明を受ける参加者

総合防災訓練は、イベント的な要素があるので、地域ごとの防災訓練が大切だと感じました。



マンホールを利用するトイレの体験



段ボールを活用してプライバシーを保護



住民組織による倒壊家屋からの救出訓練



自動車に閉じこめられた人の救出訓練

高齢者団体が区に申し入れ

8月30日、「高齢期の年金・保健・医療・介護・福祉・就労の充実を求める高齢者全都共同要請行動」の一環として、区内高齢者団体の方々による区への申し入れが行われました。

出席した保険年金課長、高齢者福祉課長、介護保険課長、広報課長にたいし、参加者から次々と切実な意見、要望がだされました。

切実な実態を示して区に要望



「意見、」要望など、お気軽に「連絡ください」(03-6560-6606)